

## DreamBotによる被害が急増!!

平成29年12月11日現在、警察庁では、インターネットバンキングに係るコンピュータウイルスDreamBotに感染したことにより、不正に盗み取られたインターネットバンキングのユーザID・パスワードなどが急増していることを確認しています。

平成29年7月から9月までは、月20件程度でしたが、10月以降は月に70件程度に達しています。

DreamBotは、

- 利用者の入力したユーザID・パスワードなどを盗み取る機能
- 遠隔操作により不正送金を行う機能

があります。



## 適切なサイバーセキュリティ対策の実施を!!

これまでの被害者は、

- ウィルス対策ソフトを導入していない
  - ウィルス対策ソフトを導入しているが適切に更新していない
- との状況が見受けられますので、被害に遭わないために、
- ウィルス対策ソフトを導入し、パターンファイルを最新の状態にする
  - 定期的にフルスキャンを実施する

ようにしてください。

また、DreamBotの感染を目的とした不審メールは、実在する組織を偽装するなど、巧妙化しています。

コンピュータウイルスの感染を防ぐために、

- 添付ファイルを不用意に開かない
- メール本文のリンクを不用意にクリックしない

などにも注意してください。



## 「キャッシュカード渡して」は詐欺!

警察官や百貨店の店員、金融機関等職員を名乗った犯人に、キャッシュカードをだまし取られる手口の詐欺が多く発生しています。

警察官や銀行職員が電話で暗証番号を聞き出したり、キャッシュカードを預かりに来ることはありません。

♪生活安全企画課からのお知らせ♪

エフエム石川放送で月～木曜の午後5時50分頃から放送中の、CHECK! BOHANの番組内で、毎週木曜に警察職員が犯罪情報や防犯対策をお話ししています。